

第3回 熊本県CALS/EC推進協議会 議事録

1. 日時

平成16年1月26日(月)
午後1時30分から午後3時30分

2. 場所

県庁行政棟新館2階 AV多目的会議室

3. 出席者

別紙1

4. 議事次第

議事

- (1) 第2回 熊本県CALS/EC推進協議会の議事録について
- (2) 第4回 幹事会の議事報告
- (3) 協議事項
 - ① 熊本県CALS/EC基本構想(素案)に係る県政パブリック・コメントの結果について
 - ② 熊本県CALS/ECアクションプログラム(案)について
 - ③ その他
- (4) その他

5. 議事録

別紙2

<配布資料>

- 資料1 熊本県CALS/EC推進協議会名簿
- 資料2 第2回熊本県CALS/EC推進協議会の議事録
- 資料3 熊本県CALS/EC推進協議会 第4回幹事会の結果報告
- 資料4 熊本県CALS/EC基本構想(素案)に係る県政パブリック・コメントの結果について
- 資料4-1 ご意見・ご提案の要旨とそれに対する県の考え方
- 資料5 熊本県CALS/ECアクションプログラム(案)
- 資料6 熊本県CALS/EC推進協議会行動計画表
- 資料7 熊本県CALS/EC基本構想(案)
- 資料8 熊本県CALS/EC基本構想(素案)の市町村・建設産業界等への説明について

熊本県 CALS/EC 推進協議会 出席者

	所属・役職	氏名	出欠
会長	熊本県土木部長	今坂堅三	○
副会長	熊本県土木部次長	石橋良啓	○
	(社)熊本県建設業協会会長	平川忠継	○
委員(県)	企画振興部 情報企画課長	小柳重喜	○
	農政部 農地建設課長	花谷良介	○
	林務水産部 林政課長	黒田 豊	○
	土木部 監理課長	川口弘幸	○
	土木部 土木技術管理室長	松原 茂	○
委員(市町村)	市長会代表	田口信夫 (宇土市長)	代理 (原口誠二)
	町村会代表	荒木泰臣 (嘉島町長)	○
委員(業界)	(社)熊本県測量設計・ 建設コンサルタント協会会長	浦上一成	○
	(社)熊本県地質調査業協会理事長	佐藤利吉	代理 (田尻雅則)
	(社)熊本県建築士事務所協会会長	八木龍平	○
	熊本県土地改良事業団体連合会会長	内田敏彦	代理 (塚本孝雄)
	熊本県森林組合連合会会長	松村 昭	代理 (岡元知明)
委員 (公益法人等)	(財)熊本県建設技術センター代表	藤川孝次	
アドバイザー	国土交通省九州地方整備局企画部 技術管理課 技術管理課長	栗野修司	○
	熊本大学工学部 環境システム工学科 教授	小林一郎	○
	熊本県立大学総合管理学部 総合管理学科 教授	片岡 勲	欠席

第 3 回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目		説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
13:30～	挨拶	会長挨拶	（推進協議会長挨拶）			
		議長指名	（事務局報告） ・推進協議会議長の指名について 推進協議会規約により、推進協議会長より石橋土木部次長を議長に指名する。			
		傍聴報告	（議長報告） ・傍聴について報告 事前に傍聴の申請があり、本推進協議会の傍聴、写真撮影並びに録音等を許可している。傍聴にあたり、委員の名称等についての報道等については、十分配慮願います。			
	議事	(1)第2回熊本県 CALS/EC 推進協議会の議事録について	（事務局説明）・・・資料-2 ・議事録について 前回(第2回)の議事について、既に県庁 HP で公開している。 ・議事の推進協議会の傍聴について 前回(第2回)の議事にて、推進協議会の傍聴規則について了承して頂いた。 ・議事の基本構想(案)について ・第2回推進協議会での修正及び追記箇所については、対応をおこなった。それを受けて、今回の県政パブリック・コトを行った。 ・市町村への説明会の開催の要望については、別紙資料8のとおり実施した。		了承	資料2 資料8

第 3 回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目	説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
	議事 (2)第 4 回幹事会の議事報告	<p>（推進協議会幹事長）・・・資料 - 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本県 CALS/EC 基本構想（素案）に対する意見の概要と対応についての幹事会での審議結果を報告 <ul style="list-style-type: none"> 幹事から意見 主な意見としては、アクションプログラムや事業段階で考慮すべき事項の意見が多く、今後、十分配慮することが必要である。 今後、システム構築や運用等において、十分配慮する必要である。 平成 20 年度の本格運用までの電子入札については、紙との併用を認める。 ・ 熊本県 CALS/EC アクションプログラム（案）について検討を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 今後の検討事項 基本目標毎の整備スケジュールは関係作業部会で検討を行う。 教育・研修については総括的に整理する。 セキュリティについて展開方針に記述する。 データの“著作権”や責任の問題の検討を行う。 電子データの押印の検討を行う。 情報共有の第 1 段階での取り組み検討を行う。 	<p>（資料の訂正）</p> <p>「取り組んでいく」「検討して行う」に文章表現を変更する。</p>	了承	資料 3

第3回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目	説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
	議事 (3)協議事項 熊本県 CALS/EC 基本構想(素案)に係わる県政パブリックコメントの結果について	<p>(事務局説明)・・・資料-4 基本構想(素案)についての県政パブリック・コメントの結果について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県政パブリックコメントについて(資料-4)のとおり 23 件の意見が寄せられた。 ・ 意見による基本構想(素案)の修正はない。 ・ 主な意見は、今後の事業参考とするものであるため、アクションプログラムや事業段階で参考とする。 <p>基本構想については、本パブリックコメント、推進協議会の意見を踏まえ、1月末を目標に公表する予定である。</p> <p>(委員の質疑) ・「業界、市町村へ説明」の要望に対し、説明会を行っているようであるが、熊本市、宇土市の記述がない。市町村へ周知は十分か。また、十分周知されたと考えているか。</p> <p>(委員の質疑) ・ 県政パブリックコメントの意見 11 は市町村からの質問か</p>	<p>(事務局) ・ 熊本市、宇土市への説明は完了している。(資料への未記載)昨年 10 月～12 月にかけての説明会において説明し、十分な周知は出来たものと考えている。 ・ パブリックコメント期間中にも、市町村や建設産業界に対して説明を実施しており、その記述を資料 8 に追記する。</p> <p>(事務局) ・ そのとおりである。</p>	追記 修正	資料 4 資料 8

第 3 回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目	説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
	議事 (協議事項) 熊本県CALS/ECアクション プログラム(案)について	(事務局説明)・・・資料5 ・ アクション プログラム(案)について、以下の事項の説明を行う。 (説明要旨) (1) アクション プログラム策定趣旨,市町村の取扱い ・ 主として県の行動計画を示すものであり、市町村は、本アクション プログラムをもとに、地域の実情に併せて、見直し等を行い、市町村版アクション プログラムとして策定することも必要となる。 (2) アクション プログラムの構成 ・ 5章構成 ・ 1章：熊本県 CALS/EC 基本構想の概要 ・ 2章：アクション プログラムの展開方針 ・ 3章及び4章：2章の展開方針の具体的な行動計画 ・ 5章：総括的なまとめ ・ 参考資料：概算費用 (3) 各章の概要 第1章 ・ 熊本県 CALS/EC 基本構想の概要 第2章 ・ アクション プログラムの展開方針 展開方針 - 1 段階的な導入・展開 展開方針 - 2 基本目標毎の整備スケジュール 展開方針 - 3 システムの共同化 展開方針 - 4 セキュリティ対策 3章・4章に、2章の展開方針に基づき、具体的な実施方針、スケジュール、実施内容を示す。			資料5

第3回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目	説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
	<p>議事</p> <p>(協議事項)</p> <p>熊本県CALS/ECアクションプログラム(案)について</p>	<p>(委員の質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子納品について、国と県、さらには県と市町村で異なれば、業者側はさらに混乱する。今後、市町村も県と同レベルの電子納品に統一されるよう、業種別でもいいから、早期導入完了できないか。また、市町村への導入はどうするのか。 <p>(委員の質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村でも早期に導入を図りたいと考えているが、導入あたっては、人材育成等の環境整備が必要と考える。 <p>(アドバイザー-意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> CALS/EC といえば「電子入札」が上げられているが、電子入札は淡々と整備すれば良い。本来の CALS/EC の導入効果として、多少は夢のあるようなことを示さないと導入コストに対する県民の理解が得られないのではと考える。概算でよいので導入効果の費用を具体的に示して欲しい。また、アクションプログラムの中で各種データの「標準化」作業が入っていない。例えば、第1期は情報インフラ整備で第2期は効果を示すといった表現はどうだろうか。 	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子納品については、県として規格を統一する方向で進めている。そのための市町村への支援策として、県統一の研修カリキュラム策定と共有テキスト作成等について、本アクションプログラムで示していく。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育・研修については、アクションプログラムで具体的に示していく。 具体的な取り組みの一つとして、地域振興局にワーキンググループの設置、企業からの相談窓口の設置、県統一の研修カリキュラム策定と共有テキスト作成等を考えている。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入効果は、資料7に示すように基本構想の中では定性的評価に留まっている。 アクションプログラムでは、必要となる概算費用を示すこととしている。また、本アクションプログラムでは、第1段階の具体的な取り組み内容を示すものであり、その内容としては、電子化、システムの実働化を目標としている。ご意見の CALS/EC の本来の効果は、本県では、第2段階での取り組みとなることから、本アクションプログラムでは記述が難しいところがある。 		

第3回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目	説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
	議事 (協議事項) 熊本県CALS/ECアクションプログラム(案)について	<p>(委員の質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> コスト、導入効果の具体的な提示が困難であることは承知しているが、県民も納得のいく利点を示すことが必要と考える。 具体的なことは書き込む必要があるのではないだろうか。 <p>(アドバイザー-意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> 国土交通省では、電子入札について効果の試算を行っている。その算定資料については、後日、事務局へ示したい。 <p>(委員の質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子納品後の成果品の管理運用における利活用方針は決定しているのか。 <p>(アドバイザー-の意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子納品に係るOS、ソフト、書式等の統一はどのように対応していくのか示されていない。 電子納品のデータの利活用に係る検討部会の立ち上げが必要ではないか。 <p>(委員の質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「県民の声システム」や「苦情処理システム」は、全庁的に適用できるシステムと思うが、その場合関係部署との調整が必要ではないか。 	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 検討する。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 検討段階である。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> アクションプログラムで示している電子納品運用がドライブで、示していくこととしている。 電子納品作業部会の中で、利活用に係る検討部会の立ち上げについての意見も出ている状況であり、今後検討を進めていく。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民の声システム」は他の分野との関連もあるので、システムの連携に配慮して検討していく。 		

第3回 熊本県 CALS/EC 推進協議会議事録

時間	項目		説明要旨・質疑事項	協議概要（回答）	結果	配付資料
15:45	閉会	閉会	<p>(委員の意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子納品については、2008年からの本格運用であるが、地質調査、測量等の初期段階の業務については、先行的に電子化、電子納品を進めることが必要ではないか。 <p>(事務局説明)・・・資料-6</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本県 CALS/EC 推進協議会行動計画表について <p>(なし)</p>	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子納品部会で、測量の電子データ化が重要と考えているため、先行的に測量は電子納品を進めていきたいと考えている。 	了承	資料6